

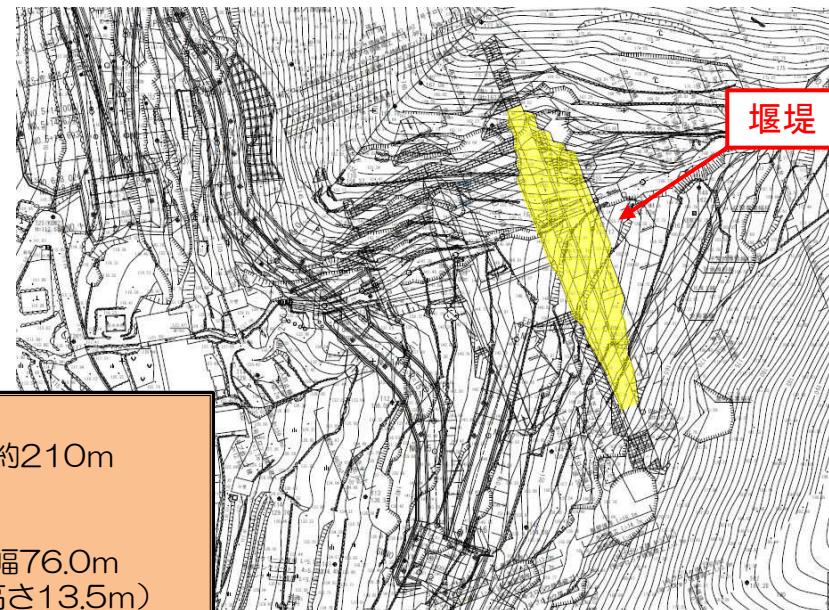
平成30年7月豪雨に伴い、府中市河佐町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和3年10月22日）

引き続き、地域の安全度を高めるため、再度災害防止事業として砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



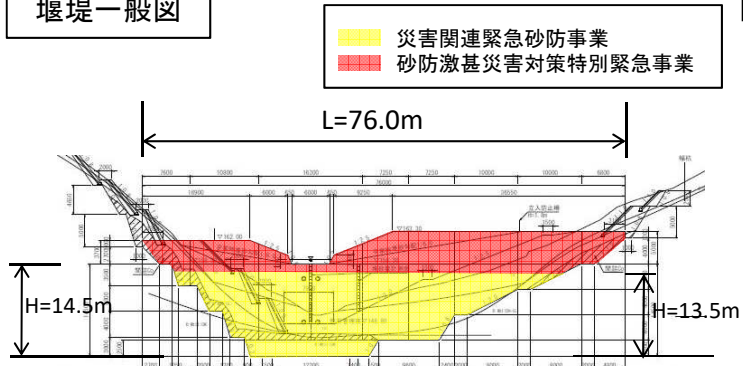
【被害状況】
 土砂災害発生日：平成30年7月7日
 全壊：1戸
 市道：20m

【事業概要】
 保全対象：人家11戸，県道約210m
 市道約100m
 主な対策：砂防堰堤 1基
 高さ14.5m，幅76.0m
 （緊急事業分：高さ13.5m）

被災状況



堰堤一般図



■進捗状況

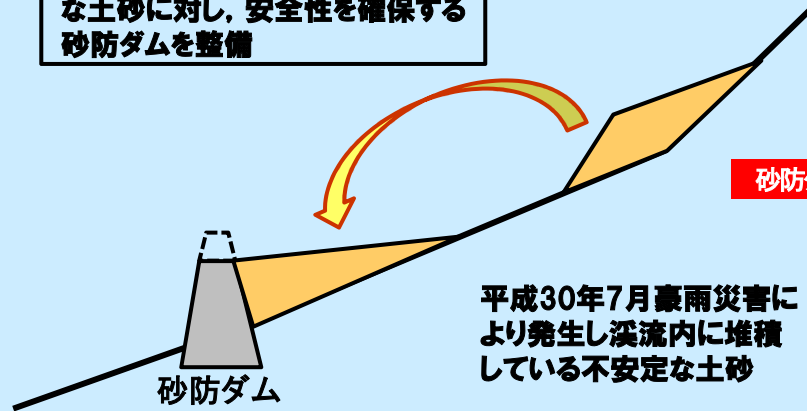


設計：ケイ・エム調査設計株式会社
 施工：株式会社サンヨー
 発注：東部建設事務所

工事完了（令和3年10月22日）

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



宮ノ間川砂防堰堤

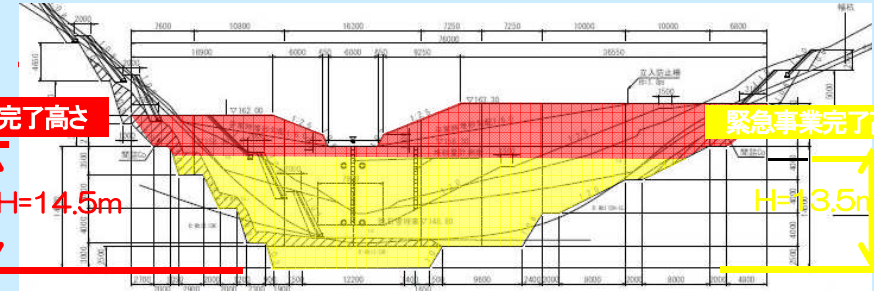
L=76.0m

砂防ダム完了高さ

H=14.5m

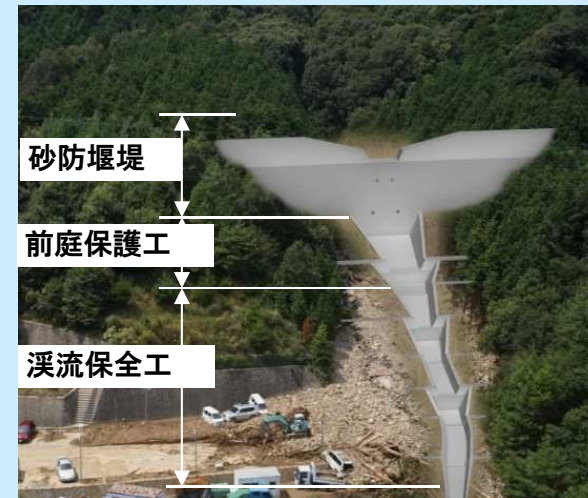
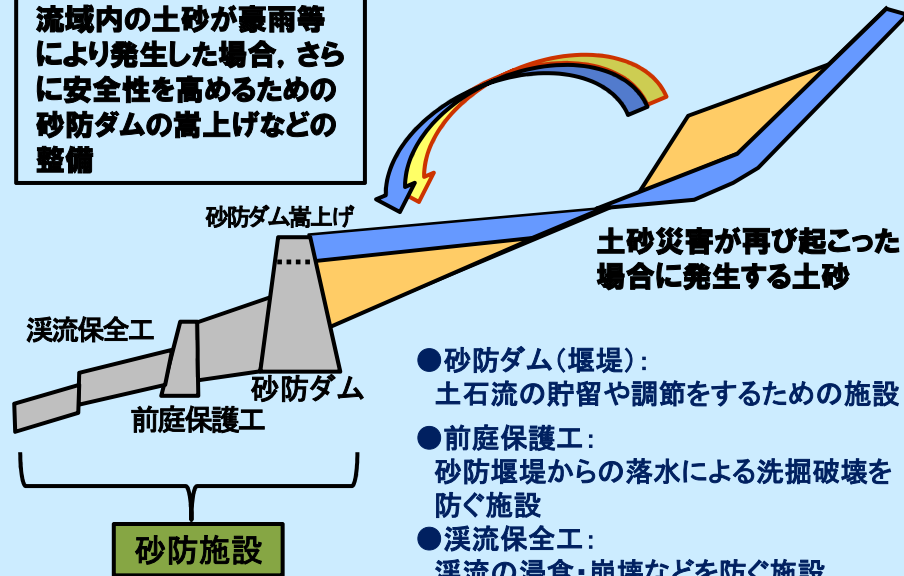
緊急事業完了高さ

H=8.5m



引き続き行う 流域の安全性を高めるための再度災害防止事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ